

## 理学研究科化学専攻大学院博士前期課程一般選抜受験予定の皆さんへ

令和5年1月5日

東北大学大学院理学研究科化学専攻  
専攻長 藤井 朱鳥

本学の大学院 理学研究科 化学専攻 では令和3年4月入学の大学院入学試験から、英語科目の評価として国際的な英語学力試験である TOEFL<sup>®</sup> (Test of English as a Foreign Language) もしくは TOEIC<sup>®</sup> (Test of English for International Communication) 試験による成績を使用することを計画していましたが、令和2年初頭からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により両試験の受験機会が制限されていたことから、その導入を延期してきました。しかし昨年より、両試験の受験機会の正常化が進みましましたので、令和6年度4月入学の大学院博士前期課程一般入試 (令和5年8月実施予定) より、英語科目の評価として、TOEFL<sup>®</sup>もしくは TOEIC<sup>®</sup>試験の成績を利用する事としました。については、将来本研究科化学専攻を受験しようとする方は、下記「理学研究科大学院入学試験 (化学専攻・博士前期課程) における TOEFL, TOEIC の利用について」記載事項をよく読んで準備してください。

### 理学研究科大学院入学試験 (化学専攻・博士前期課程) における TOEFL<sup>®</sup>, TOEIC<sup>®</sup> の利用について

本学大学院理学研究科化学専攻の入学試験の英語科目においては、出願時に大学院入学試験実施日の2年前から実施日の2か月前までに受験した下記 TOEIC または TOEFL 試験のスコアシートを提出する必要があります。この場合のスコアシートの提出方法などの詳細は、後日公表する学生募集要項で必ず確認してください。なお、入学試験当日に英語の試験は行いません。また、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、試験形式の変更があり得ます。

#### 対象となる試験

TOEFL-iBT 一般試験、TOEIC(Listening&Reading)公開テストのいずれかの試験スコアを採用します。

TOEFL-iBT については、home edition (オンラインによる自宅受験) による試験スコアの利用も認めます。

**団体受験用の TOEFL-ITP および TOEIC-IP テストは対象となりません** (TOEIC-IP (オンライン) も対象となりません)。

TOEFL および TOEIC の試験は実施日および実施会場が限られています。**各試験の結果が送られてくるまでの日数も考慮のうえ**、公式サイトを参照して早めに受験してください。

#### スコアシートの提出

・TOEFL は Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票)、または Official Score Report (公式スコア票)

- ・ TOEIC は Official Score Certificate (公式認定証)

以上のスコアシートのいずれかを大学院入学試験出願時に提出することが求められます。願書提出後のスコアの追加または差替は認めません。なお、タイプの異なる複数の試験のスコアを提出することもできます。いずれも、入学試験実施日からさかのぼって過去2年以内に受験したものを有効とします。